

エムティーアイ通信

中間報告書 2025年9月期

2024.10.1-2025.3.31



株式会社エムティーアイ

〒163-1435
東京都新宿区西新宿3-20-2
東京オペラシティタワー 35F
<https://ir.mti.co.jp>

株主の皆さまへ

トップメッセージ

中長期の収益はヘルスケア事業と
学校DX事業が牽引します。

代表取締役社長

前多 俊宏



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループは、中長期的な企業価値の向上を図るべく、今後の業績拡大が期待できるヘルスケア事業および学校DX事業に積極的に取り組んでいます。

2025年9月期 上期業績

当上期において、連結業績は、前年同期比増収増益となりました。

売上高については、すべてのセグメントにおいて、増収とすることができました。

営業利益については、学校DXおよびその他事業が牽引し、大幅増益となりました。

ヘルスケア事業では、特にクラウド薬歴の導入店舗数は、

中規模以上の調剤薬局への導入拡大に注力した結果、四半期ベースでの同店舗数が過去最高を更新しました。

学校DX事業では、私立学校向けの月額利用料収入の増加、公立学校向け初期開発売上の計上もあり、大幅な増収増益となりました。

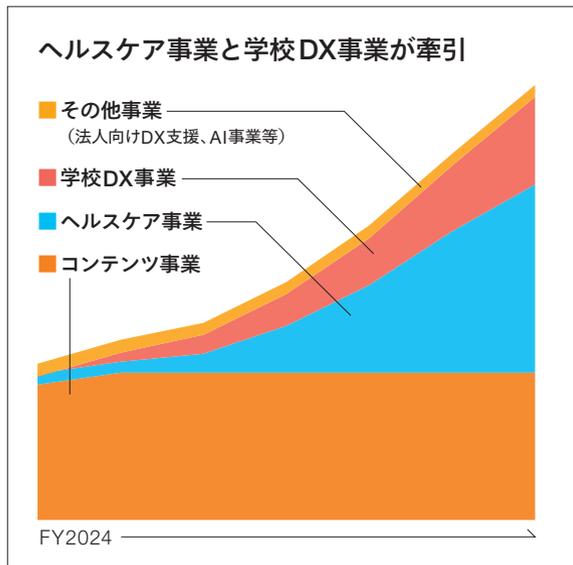
2025年9月期の中期収益イメージ

当社グループは、コンテンツ事業のキャッシュカウを源泉として、ヘルスケア事業、学校DX事業に資源を集中投資してきました。

今後の収益イメージについては、短期的には、学校DX事業が最も早く利益貢献すると見込んでいます。

中長期的にはヘルスケア事業が牽引役となると考えています。その中でもまずはクラウド薬歴、子育てDXを牽引役

としてさらなる売上・利益成長を実現します。そして、各事業のストック売上の拡大を通じて、グループ全体で「持続的な成長」の実現を目指していきます。



株主の皆さまには、引き続き変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

エムティーアイのサステナビリティ ～より良い未来社会の実現のために～

エムティーアイのビジョン「世の中を、一歩先へ。」が目指す世界は、SDGsの考えと同じ方向性です。当社グループでは、さまざまな分野・業界においてより多くの個人のお客様や法人のお客様にITサービスをお届けすることを通じて、持続可能でよりよい未来社会の実現を目指しています。



1
ヘルスケアサービス
を通じた健康で豊かな
社会への貢献

2
多様性と働きがい、
公平・公正を重視した
組織づくりの推進



3
テクノロジー
を活用した
地域課題の解決



詳細は当社のコーポレートサイト サステナビリティページにて紹介しています。

https://www.mti.co.jp/?page_id=30060

2025年9月期 上期業績

増収増益

ヘルスケア事業、学校DX事業の

売上伸張

売上高は前年同期比10.1%増の148億85百万円となりました。すべてのセグメントにおいて増収となりました。

営業利益は、売上総利益の増益により、広告宣伝費の増加に伴う人販売費及び一般管理費の増加を吸収した結果、増益の16億39百万円となりました。

経常利益は、持分法投資利益が前年同期に比べて大きく減少したことにより、17億21百万円の増益に止まりました。

親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比12.7%増の17億57百万円となりました。

上期業績

	2025年9月期 上期	2024年9月期 上期	前年 同期比
売上高	148億85百万円	135億17百万円	10.1%増
営業利益	16億39百万円	10億52百万円	55.8%増
経常利益	17億21百万円	15億18百万円	13.4%増
親会社株主に 帰属する 中間純利益	17億57百万円	15億58百万円	12.7%増

セグメント別業績

① コンテンツ事業

- 月額課金サービス(『ルナルナ』、『カラダメディカ』以外) (単位:百万円)
- オリジナルコミック事業
- セキュリティ関連アプリ『AdGuard』

売上高は、有料会員数微増により86億50百万円(前年同期比2.6%増)となりました。営業利益は、『AdGuard』の入会促進に伴う広告宣伝費が増加したため、19億78百万円(同12.5%減)となりました。



② ヘルスケア事業

- 医療機関・自治体向けヘルスケアサービス
(『ルナルナ』、『カラダメディカ』の月額課金サービスを含む)

売上高は、クラウド薬歴の売上高が拡大し31億55百万円(前年同期比20.6%増)となりました。営業利益は、調剤薬局向けの新たなソリューション開発に向け先行投資を行っていることにより、86百万円(同60.1%減)となりました。



③ 学校DX事業

- フルクラウド型校務支援システム『BLEND』

売上高は、学校法人へのクラウド型校務支援システム『BLEND』の導入数が好調に積み上がり月額利用料収入が増加したこと、また公立学校向け初期開発売上の計上もあり、9億4百万円(前年同期73.4%増)の大幅増収となりました。これにより、営業利益は2億72百万円(前年同期は1億56百万円の損失)の大幅増益となりました。



④ その他事業

- AI事業
- DX支援事業
- 法人向けソリューション事業

売上高は、法人向けDX支援事業の受注が堅調に推移したことにより28億98百万円(前年同期比9.3%増)の増収となりました。これにより、営業利益は6億28百万円(前年同期は36百万円の損失)と大幅増益となりました。



上期業績予想との差異

上期の業績は、営業利益、経常利益、中間純利益はそれぞれ大幅に上振れました。ヘルスケア事業、法人向けDX支援事業の売上伸長によるものです。

上期業績予想との差異

	2025年9月期上期		差異
	直近予想	実績	
売上高	140億円	148億85百万円	+8億85百万円
営業利益	12億50百万円 ～14億50百万円	16億39百万円	+1億89百万円 ～+3億89百万円
経常利益	13億円 ～15億円	17億21百万円	+2億21百万円 ～+4億21百万円
親会社株主に 帰属する 中間純利益	12億50百万円 ～13億90百万円	17億57百万円	+3億67百万円 ～+5億7百万円

配当金予想

中間配当金は1株当たり9円とさせていただきます。期末配当金予想についても変更ありません。

通期業績予想の修正

通期の業績予想については、上期実績を踏まえ、売上高のみ上方修正します。

通期業績予想

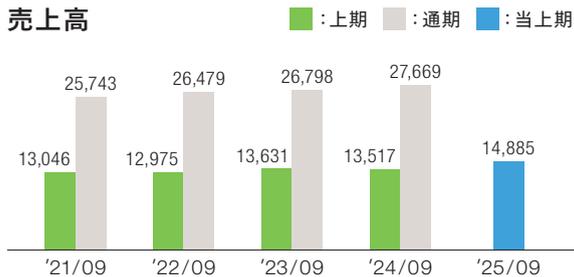
	2025年9月期 (今回予想)	2024年9月期 (実績)	前期比
売上高	294億円	276億69百万円	6.3%増
営業利益	28億円 ～32億円	23億94百万円	16.9%～ 33.7%増
経常利益	29億円 ～33億円	28億27百万円	2.6%～ 16.7%増
親会社株主に 帰属する 当期純利益	20億50百万円 ～23億30百万円	23億63百万円	13.3%～ 1.4%減

1株当たり配当金予想

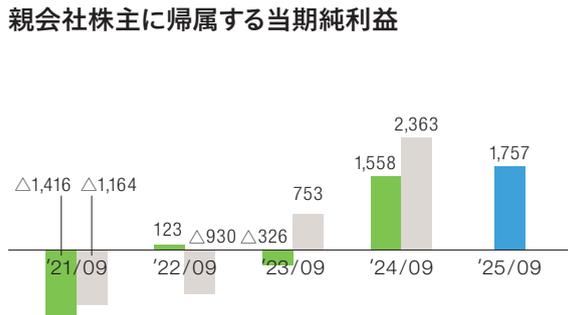
	中間 配当金	期末 配当金	年間 配当金
2025年9月期 (予想)	9円 (実績)	9円	18円
2024年9月期 (実績)	8円	9円	17円

決算データ

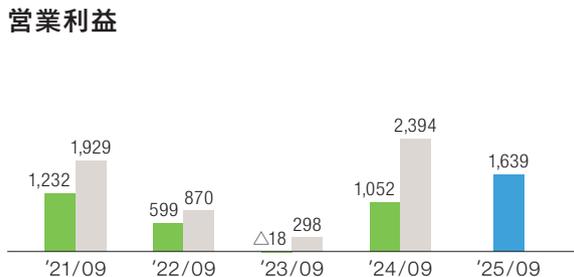
売上高



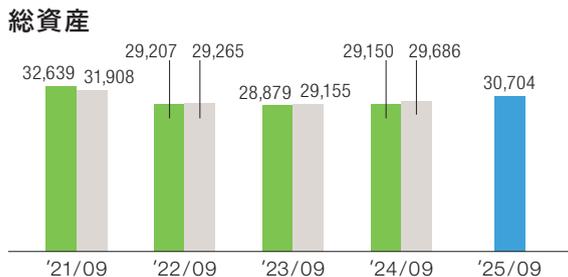
親会社株主に帰属する当期純利益



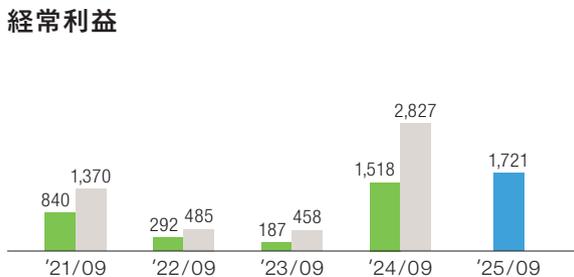
営業利益



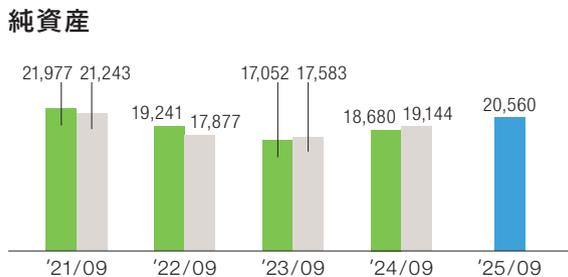
総資産



経常利益



純資産



2025年9月期の取り組み

基本方針

1 コンテンツ事業 利益確保

- セキュリティ関連アプリ成長
- オリジナルコミック事業成長

2 ヘルスケア事業 さらなる売上・利益成長

- 調剤薬局向け：クラウド薬歴事業のさらなる成長
- 自治体向け：子育てDXプラットフォーム戦略推進

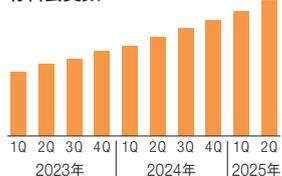
3 学校DX事業 さらなる売上・利益成長

- 私立学校向け：さらなる導入学校数拡大
- 公立学校向け：事業領域拡大

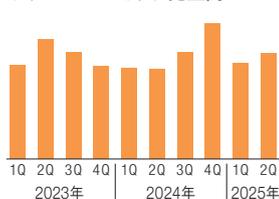
コンテンツ事業

コンテンツ事業では、携帯ショップ経由の新規入会者数が低調に推移する中、需要の高いセキュリティ関連アプリ『AdGuard』の新規入会が好調であること、また、コミック配信事業者向けオリジナルコミック作品における月間提供数の伸長を通じて、同事業全体の利益確保を図っていきます。

セキュリティ関連アプリ
有料会員数



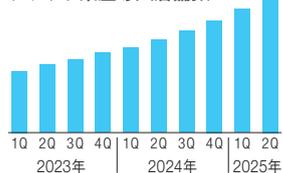
オリジナルコミック売上高



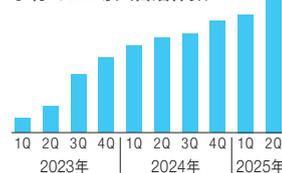
ヘルスケア事業

ヘルスケア事業では、クラウド薬歴の調剤薬局への導入が好調です。また、自治体向けに母子手帳アプリ等の子育て関連ソリューションも順調です。これらサービスの積極拡販を行うべく、協業先の㈱メディアルホールディングスとの連携を引き続き強化し、さらなる売上・利益成長を果たします。

クラウド薬歴導入店舗数



子育てDX導入自治体数



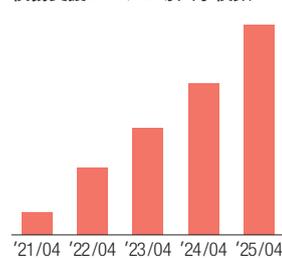
学校DX事業

学校DX事業では、連結子会社のモチベーションワークス㈱が学校法人向けに開発・提供しているクラウド型校務支援システム『BLEND』の導入学校数が好調です。私立学校の導入数の拡大、そして公立学校への導入にも注力し、事業領域を拡大していきます。

今後、導入学校数を伸ばすことを通じて、さらなる売上・利益成長を果たします。

BLEND

校務支援システム導入学校数



ヘルスケア事業：薬局DXの推進

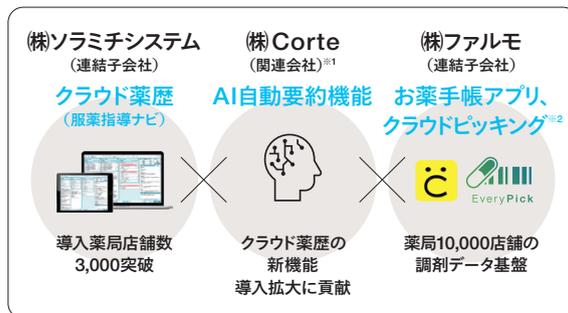
調剤薬局向けクラウドサービスの品揃えの充実

当社グループでは、子会社(株)ソラミチシステムが展開するクラウド薬歴をはじめとして、薬局内の業務効率化や患者サービスの向上を支援するさまざまなクラウドサービスを提供しています。

関係会社の(株)Corteが開発した「AI自動薬剤機能」など、調剤業務の効率化を支援する新機能の追加も進んでいます。また、子会社(株)ファルモでは、自社ブランドやOEMでのお薬手帳アプリの開発・提供に加え、AIによるピッキング監査機能を搭載した「クラウドピッキング」の導入も拡大しており、業務のデジタル化を後押ししています。

(株)ファルモでは、すでに1万店以上の薬局への導入実績

があり、調剤業務の質・スピード・安全性の向上に寄与しています。この豊富な導入データをもとに、新たなソリューションやビジネス展開の可能性も探っています。



※1 (株)ソラミチシステムの出資比率44%(2025年4月)

※2 医薬品の取間違いを防ぐピッキング型監査システム

全国薬局の約20%にクラウドサービスを導入

当社グループのクラウドサービスは、導入済みの薬局数が13,000店舗を超え、全国の薬局の約20%をカバーするまでに拡大しています。

この規模拡大のメリットを活かし、1つの薬局に対しず

れかの最初のクラウドサービスを導入したのち、段階的に他の薬局向けサービスを追加提案していくことができる体制が整いました。これにより、1店舗あたりの売上拡大が期待できます。

今後も、複数サービスの組み合わせることを通じて、薬局の業務効率と患者様の満足度を高め薬局DXを推進していきます。

株主通信の発行終了のお知らせ

平素より格別のご支援を賜り、誠にありがとうございます
ます。

これまで定期的にお届けしてまいりました株主通信は、
今号をもちまして発行を終了させていただきます。今後
は、株主総会招集通知にて、事業概況や当社の取り組み
等についてお伝えしてまいります。また、当社IRサイト
(<https://ir.mti.co.jp/>)にて、最新の情報を随時更新
しておりますので、ぜひご活用くださいますようお願い
申し上げます。

株主通信を通じて、皆さまに少しでも当社の姿をお伝
えできたことを、大変嬉しく思っております。長らくの
ご愛読に、心より感謝申し上げます。

引き続き、当社へのご理解とご支援を賜りますようお願い
申し上げます。



エムティーアイ通信アーカイブ

https://ir.mti.co.jp/library/business_report/



会社情報/株式情報

2025年3月31日現在

会社概要

商号	株式会社エムティーアイ
設立	1996年 8月12日
資本金	5,451百万円
本社所在地	〒163-1435 東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティタワー 35F
従業員数	1,209名(連結)
URL	https://ir.mti.co.jp/

グループ会社

[連結子会社]

MTI TECHNOLOGY Co., Ltd.、
(株)エムティーアイ・ヘルスケア・ホールディングス、(株)イーグル、
(株)メディアーン、(株)ビデオマーケット、グランセキテクノロジ(株)、
(株)クリブラ、モチベーションワークス(株)、母子モ(株)、
(株)ファルモ、(株)カラダメディカ、(株)ソラミチシステム、
Automagi(株)、(株)LIFEM

[持分法適用関連会社]

(株)昭文社ホールディングス、(株)Authlete、
(株)ポケット・クエリーズ

大株主

	持株数(株)	議決権比率
前多俊宏	11,887,500	21.78%
株式会社ケイ・エム・シー	10,096,000	18.49%
株式会社 UH Partners 2	5,358,800	9.82%
株式会社エムティーアイ	4,748,175	—
株式会社エスアイエル	4,356,100	7.98%
株式会社 UH Partners 3	4,127,000	7.56%
光通信株式会社	4,062,200	7.44%
株式会社メディパルホールディングス	3,150,000	5.77%
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	1,585,700	2.90%
株式会社デジマース	1,386,800	2.54%

株主メモ

株式状況

発行可能株式総数	179,040,000株
発行済株式総数	60,290,800株
株主総数	3,131名

役員

代表取締役社長	前多 俊宏	取締役	土屋 了介(※)
取締役副社長	泉 博史	取締役	和田 英明
専務取締役	松本 博	取締役	石川 雄三(※)
常務取締役	石川 幸一	常勤監査役	丹羽 康彦(※)
常務取締役	一ノ倉 悠	監査役	笠原 智恵(※)
取締役	周 牧之(※)	監査役	安田 成喜(※)
取締役	山本 晶(※)	監査役	奥田 高子(※)

※は独立役員

株式分布状況

■ 金融機関	3.67%
■ 金融商品取引業者	0.43%
■ その他法人	57.25%
■ 外国法人等	3.33%
■ 個人・その他	27.44%
■ 自己名義株式	7.88%
■ 1以上5未満	0.43%
■ 5以上10未満	0.62%
■ 10以上50未満	1.98%
■ 50以上100未満	1.04%
■ 100以上500未満	3.06%
■ 500以上1,000未満	1.01%
■ 1,000以上5,000未満	3.98%
■ 5,000以上	87.88%

※単位：単元



事業年度	10月1日～翌年9月30日
期末配当金受領株主確定日	9月30日
中間配当金受領株主確定日	3月31日
定時株主総会	12月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同連絡先	〒183-0044 東京都府中市日鋼町 1-1 TEL 0120-232-711
同郵送先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東証プライム市場(証券コード：9438)
公告方法	電子公告により行う URL https://ir.mti.co.jp/stocks/public_notice/ (ただし、電子公告によることのできない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告します。)

株式に関するお手続きについて

- 1 株主さまの住所変更、配当金の振込みのご指定、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 3 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

また、各種お手続き用紙のご請求につきましては、インターネットによるダウンロード(<https://www.tr.mufg.jp/daikou/>)、または証券代行部テレホンセンター(0120-232-711)をご利用ください。

※本誌には当社の将来に関連する記述があります。この前提および将来予測の記述には、経営を取り巻く環境の変化などによる一定のリスクと不確定要素が含まれていることに留意ください。